

# ロマン・ポランスキー

Roman Polanski

生年月日 1933/08/18

出身地 フランス／パリ

エマニュエル・セニエ（妻）

関連人物 シャロン・テート（元妻）

バルバラ・ラス（元妻）

## 【バイオグラフィ】

■本名はRoman Liebling。36年にポーランドへ家族で移るが、第二次世界大戦中、両親が収容所に入れられ、自らもユダヤ人狩りの対象とされて逃亡生活を送った。大戦後に映画に興味を抱くようになり、ラジオ番組、舞台などの出演を経て54年にウージュの国立映画学校へ入学。短編の監督や映画への出演などを続け、62年に長編第一作「水の中のナイフ」を撮る。「反発」、「袋小路」、「吸血鬼」などクセのある異色作を送り出す。68年の「ローズマリーの赤ちゃん」が大ヒットした。バルバラ・ラスと離婚後、68年に結婚した女優のシャロン・テートは、チャールズ・マンソン・ファミリーにより惨殺。77年、アンジェリカ・ヒューストンの自宅で13歳の少女モデルをレイプしたかどで逮捕され、保釈中に「ハリケーン」の撮影ためヨーロッパに渡り、そのまま逃亡犯となった（同作の監督はヤン・トロエルに交代）。89年、エマニュエル・セニエと結婚。その後低迷したかに思えたが02年、「戦場のピアニスト」で自身の体験を活かしたリアルな演出が評価されアカデミー監督賞を受賞。しかし逃亡犯としての罪は今だに適應されるため（実刑で50年とか）式場には姿を見せなかった。

## 【フィルモグラフィ】

告白小説、その結末（2017）	監督, 脚本
ウィークエンド・チャンピオン ～モンテカルロ 1971～（2013）	製作, 出演
毛皮のヴィーナス（2013）	監督, 脚本
ロマン・ポランスキー 初めての告白（2012）	出演
おとなのけんか（2011）	監督, 脚本
ゴーストライター（2010）	監督, 製作, 脚本
それぞれのシネマ ～カンヌ国際映画祭60回記念製作映画～（2007）	監督
ラッシュアワー3（2007）	出演 : レビ警視
オリバー・ツイスト（2005）	監督, 製作
戦場のピアニスト（2002）	監督, 製作, 脚本
仕返し（2002）	出演
ナインスゲート（1999）	監督, 製作, 脚本
死と処女（おとめ）（1995）	監督
記憶の扉（1994）	出演
他人のそら似（1994）	出演
赤い航路（1992）	監督, 製作, 脚本
バック・イン・ザ・USSR（1992）	出演 : キュリロフ
キング・オブ・アド（1991）	監督
フランティック（1988）	監督, 脚本
ポランスキーのパイレーツ（1986）	監督, 脚本
テス（1979）	監督, 脚本

テナント／恐怖を借りた男 (1976)	監督, 脚本, 出演 : トレルコフ スキー
処女の生血 (1974)	出演
チャイナタウン (1974)	監督
ポランスキーの 欲望の館 (1972)	監督, 脚本, 出演 : モスキート
マクベス (1971)	監督, 脚本
マジック・クリスチャン (1969)	出演
ローズマリーの赤ちゃん (1968)	監督, 脚本
吸血鬼 (1967)	監督, 脚本, 出演
袋小路 (1966)	監督, 脚本
反撥 (1965)	監督, 脚本
世界詐欺物語 (1964)	監督, 脚本
水の中のナイフ (1962)	監督, 脚本
哺乳動物たち (1962)	監督, 脚本
太った男と痩せた男 (1961)	監督, 製作, 脚本
サムソン (1961)	出演
さよなら、また明日 (1960)	出演
天使たちが失墜するとき (1959)	監督, 脚本, 出演
灯り (1959)	監督, 脚本
タンズと二人の男 (1958)	監督, 脚本, 出演
パーティを破壊せよ (1957)	監督, 脚本
殺人 (1957)	監督
微笑 (1957)	監督
世代 (1954)	出演